中小企業の経営者・人事担当者の皆様へ

人材確保や定着にお悩みではありませんか？

「健康経営」がその解決のヒントになるかもしれません

■ こんなお悩みありませんか？

- ☐ 求人を出しても、人が採れない
- ☐ 採っても、育てた頃に辞めていく
- ☐ 売上・業績が伸び悩んでいる
- ☐ 昔より社内の活気が少なくなっている

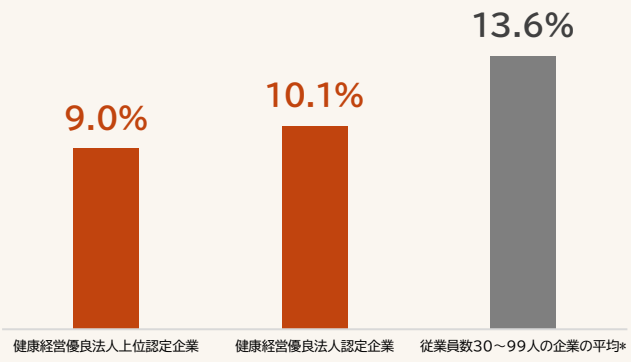
■ 健康経営で期待できること

採用力 ↑　定着率 ↑　生産性 ↑　組織の活力 ↑

健康経営は、従業員の健康のためだけの取り組みではありません。
人材確保・定着、生産性向上など「人と組織の元気」を高める「経営戦略」の一つです。

■ 健康経営に取り組む会社は離職率が低く、就職者に選ばれる

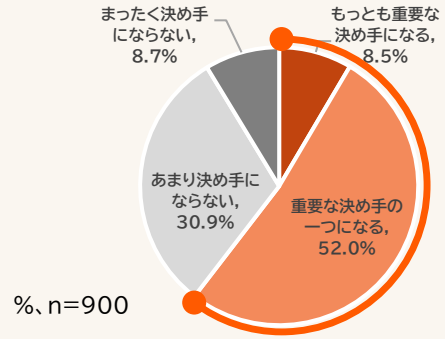
認定区分別離職率



*2024年度雇用動向調査令和6年度離職率を参照

※健康経営優良法人2026（中小規模法人部門）回答結果を基に集計

Q. 企業が「健康経営」に関して取り組んでいるかどうか、「健康経営優良法人」の認定を取得しているかどうかが、**就職先を決める際の決め手**になりますか。（ひとつだけ）



%、n=900

※経済産業省「これからの健康経営について2025年4月」より一部改変

■ たとえば、こんな会社

製造業（従業員50名未満）

作業療法士等の専門家が心と体を一体でサポートし悩みを早期解決。働きやすい職場になり、4年間**離職者ゼロ**を達成。

サービス業（従業員50～100名）

残業の事前承認制で定時退社が定着。生産性が向上し病欠も減少。離職率が大きく下がり、新卒の応募が増えて**内定辞退はゼロ**に。

出典：経済産業省『健康経営優良法人 取り組み事例集』より

では、何から始めればいいのか？

――始め方は裏面へ

健康経営の始め方

最初の一歩を踏み出しませんか

STEP1 健康宣言
加入している協会けんぽ・健保組合へ『健康宣言をしたい』との意思を表明

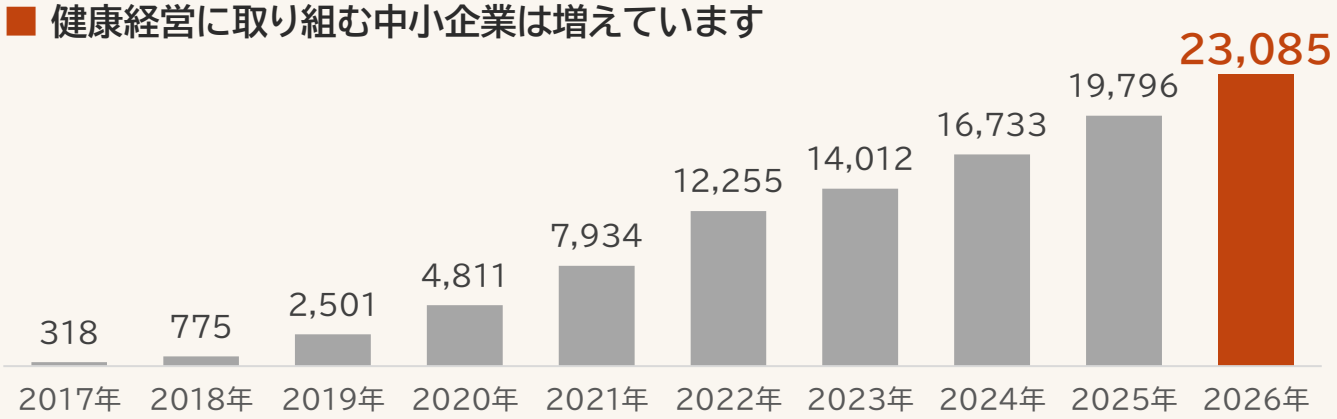
STEP2 状態を知る
健康診断の受診率100%を目指し、健診結果等から自社の健康課題を見える化

STEP3 小さく始める
朝の体操・再検査の声かけ・ノー残業デーなど、すぐにできる取り組みから開始

STEP4 取組を見える化
「健康経営優良法人」に申請。認証ロゴマークを採用・取引の証明に

詳しい取り組み方は「健康経営ハンドブック」を参照ください。
https://kenko-keiei.jp/wp-content/themes/kenko_keiei_cms/files/handbook2025_09.pdf

■ 健康経営に取り組む中小企業は増えています



出典：経済産業省公表資料より作成

9年で約70倍！全国で23,085法人が健康経営優良法人の認定を取得！
健康経営に取り組む中小企業の数は着実に増えてきています。地域でも取り組みを始めてみませんか。

■「健康経営優良法人認定制度」とは

従業員の健康づくりに優れた取り組みを行う企業を顕彰する認定制度です（経済産業省・日本経済新聞社が制度設計、日本健康会議が認定）。認定された企業は、認定ロゴマークを活用し、「社員を大切にする会社」であることを取引先や求職者にPRできます。さらに、**自治体での公共入札や補助金の審査での加点**や**ハローワークの求人票に認定ロゴを掲載**することでアピールことができるなど、経営に直結する複数のメリットも用意されています。

健康経営優良法人
KENKO Investment for Health
大規模法人部門

健康経営優良法人
KENKO Investment for Health
中小規模法人部門

本資料に関するお問い合わせ先
経済産業省　商務・サービスグループ　ヘルスケア産業課
TEL:03-3501-1790
E-mail:bzl-healthcare@meti.go.jp

健康経営優良法人申請・認定に関するお問い合わせ先
健康経営優良法人認定事務局
E-mail:kenkoujimu@nikkei-r.co.jp

本チラシの記載内容は2026年7月時点の情報です。制度の詳細は各運営機関の最新情報をご確認ください。